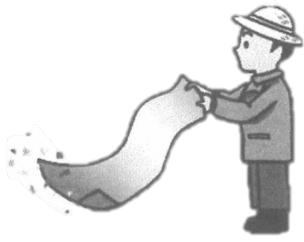


# \* 排出方法 \*

## ～ 荷づくり例～

収集した廃プラは、種類ごとに再生処理を行うこととなります。排出の際は、必ず以下の方法により荷づくりを行い、排出者の氏名をわかる場所に記入の上、収集場所へ持参ください。

### フィルム資材の梱包（マルチやハウス用被覆ビニール）



【1】泥、ゴミを落とす。



【2】つづら折りにする。

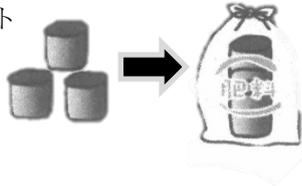
同じ素材のひもでしばる。  
(1 梱包あたり重量 10～15kg)



【3】梱包がほどけないように  
2～3 か所をしばる。

### その他、ポリ資材の梱包（肥料袋や育苗ポットなど）

育苗ポット



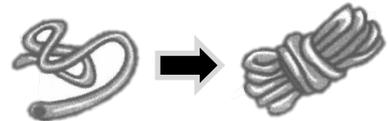
透明なポリ袋に入れる。  
(袋から出ないように)

肥料袋



20 枚ほど重ねる。  
(二つ折りでも可)

十字にしばる。



カンスイチューブ      ロープ状に束ねる。

※ 金属や紐など、プラスチック以外の素材が含まれている場合は、必ず取り除いてください。

農薬の空容器    【1】洗浄する。    【2】乾燥させる。    【3】金属類を取り除く。

※ブルーシートなどで金具が取り除かれていないものは回収できません。

### ※ 絶対に入れない ※

ゴムホース  
電気コード等



金属類



はり金

くぎ

缶類



木の根、枝

